

石油学会中国・四国支部 第41回支部講演会 &
第12回次世代天然ガス利用を考える若手勉強会 ジョイントシンポジウム

主催：石油学会中国・四国支部，次世代天然ガス利用を考える若手勉強会，
石油学会ジュニアソサイアティ(JPIJS)

共催：触媒学会天然ガス転換触媒研究会

協賛：高知化学会，高知大学複合領域科学部門

日時：2023年11月24日(金) 13:00～18:00

場所：高知大学 朝倉キャンパス メディアの森6F メディアホール
(高知県高知市曙町2-5-1)

開催形式：対面とZoomを併用したハイブリッド形式で開催します。
開催日までに申込者に講演会URLを送付します。

プログラム：

●石油学会中国・四国支部 第41回支部講演会 セッション●

13:00～13:10 開会の挨拶

13:10～13:55 椿 俊太郎 先生(九州大学) ※オンライン講演予定
「マイクロ波を用いた触媒の局所温度制御」

14:00～14:45 霜田 直宏 先生(徳島大学)
「アルミニウム系産業廃棄物のアップサイクル技術の開発—固体触媒材料への応用展開—」

14:45～15:30 荻原 仁志 先生(埼玉大学)
「アルコール類をアップグレードする電解酸化プロセス」

～～～休憩～～～

●第12回 次世代天然ガス利用を考える若手勉強会 セッション(詳細は次頁)●

15:45～18:00(予定) 学生・若手研究者による口頭発表セッション

参加費：無料(懇親会費は別)

懇親会：JR高知駅近くで実施予定
(最新情報は石油学会中国四国支部のHPで告知します)

参加申込方法：氏名，所属(学生の場合は学年も)，連絡先，研究室名，懇親会参加の有無を
書いて，E-mailにて下記宛にお申込み下さい(研究室単位でまとめていただいても構いません)。

締切：2023年10月31日(火) 17時

口頭発表希望の場合は，発表題目，発表者・連名者氏名・所属をお伝えください。

※今回はジョイントシンポジウムですので，発表内容は天然ガス関連に限定しません。

※学生の講演者に発表賞を授与することも検討しております。

申込先・問合せ先：高知大学農林海洋科学部 小河 脩平 (ogo@kochi-u.ac.jp)

実行委員(高知大学)：恩田歩武，今村和也，上田忠治，小河脩平

第12回 次世代天然ガス利用を考える若手勉強会

(ジョイントシンポジウム 口頭発表セッション)

趣旨 本勉強会は、メタンやCO₂などC1系化合物の次世代利用技術について議論し、若手研究者のアイデアや夢をカタチにすることを目的としています。学生を含む若手研究者の発表や議論する機会を増やすことで、各個人やグループの研究を推進しつつ、天然ガスの利用技術について考えます。本勉強会の内容は、参加者による口頭発表および討論を企画しています。大学・研究機関・企業の若手研究者および学生を参加対象としていますが、年齢制限などは特に設けていません。若手研究者と積極的に議論出来る方であれば歓迎いたします。これからの研究生活に大いに役立つと存じますので、奮ってご参加ください。ご発表（口頭発表）もお待ちしております。

口頭発表 学生・若手研究者の口頭発表（5件程度）を想定しています。今回は石油学会支部講演会とのジョイントシンポジウムのため、発表内容は、天然ガス関連（キーワード：メタン、低級炭化水素、C1ケミストリー、水素、CO₂）だけでなく、広く募集します。口頭発表は発表+質疑応答で25分（発表10~15分、質疑応答15~10分）とします（申込件数によっては変更させていただくことがあります）。学生発表者の中から、世話人や支部幹事の審査により、発表賞を授与することを予定していますので、ご発表をお待ちしています。

参加申込方法 ジョイントシンポジウムの参加方法と共通。氏名、所属（学生の場合は学年も）、連絡先、研究室名、懇親会参加の有無を書いて、E-mailにて下記宛にお申込み下さい（研究室単位でまとめていただいても構いません）。

締切：2023年10月31日(火) 17時

口頭発表希望の場合は、発表題目、発表者・連名者氏名・所属をお伝えください。

※今回はジョイントシンポジウムですので、発表内容は天然ガス関連に限定しません。

※学生の講演者に発表賞を授与することも検討しております。

※登壇者は原則対面のみとさせていただきます。

申込先・問合せ先

高知大学農林海洋科学部 小河 脩平 (ogo@kochi-u.ac.jp)

世話人（次世代天然ガスを考える若手勉強会）

荻原 仁志（埼玉大学）、宮地 輝光（東京工業大学）、霜田 直宏（徳島大学）、小河 脩平（高知大学）、石川 理史（神奈川大学）、大島 一真（九州大学）、渡部 綾（静岡大学）